対話 Café

＜第 33 回目＞

平成 29 年 6 月 28 日（水）14：00～15：30

【担当】

石田　和之先生　病理診断学講座　特任准教授

ミニレクチャー　「病理診断は次への道しるべ」

14：00～14：30

皆さん、ミニレクチャーをン熱心に聞き入っていました。

【参加者内訳】

	男性	女性	計（人）
通院患者	1	6	7
他院通患者		2	2
ボランティア		2	2
研修医	1	1	2
小計_1	2	11	13
医師	1		1
スタッフ		4	4
合計	3	15	18

2 人の研修医も対話に参加して

【参加者の感想】

・普段病棟や外来ではわからない部分が聞くことができてよかったです。ありがとうございました。

・若い先生方が多くて明るく病気になっているけれどもたくましさを感じました。私は年齢的なこともあり、終活をしているところですけど今日は楽しかったです。

・病理のお話、とても興味深く聴かせていただきました。診療科医師直後に、病理の Dr. の診察を選べられる資料の流れが整うようになってほしいを強く思いました、今日は、ありがとうございました。

・石田先生のお話を聞き、病理医という仕事について知ることができました。また、皆さんとお話ができて、楽しい時間を過ごせました。

・医師と会話でできて、勉強になり楽しかったです。

・病理のお話を先生から直接お聞きできることはなかなかないので本当に貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。もっと早く、お目にかかりたかったです。

【サロンスタッフから】

本日は、入院患者さんが一人もいらっしゃいませんでした。

次回

＜第 34 回＞　7 月 25 日（水）：伊藤　薫樹先生（臨床腫瘍学講座　教授）

＜第 35 回＞　8 月 23 日（水）：前門戸　任先生（内科学講座　呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野　教授）